



福祉のまち推進事業は、「住み慣れた家で安心して、ずっと暮らしたい」というみんなの願いをみんなで支える事業です。

近年の社会環境、世帯状況の変化に伴い、地域における人間関係の希薄化が進み、コロナ禍においてさらに社会的孤立が大きな問題となっています。今まで以上に身近な地域での、見守りや支え合い活動が必要になってきています。

そのため、各連合町内会単位に設置されている地区福祉のまち推進センター（以下「地区福まち」）では、住民同士の支え合い活動を広げていくために、さまざまな取り組みを行っています。

東北地区 2月に『福まち相談室』を開設

気軽に集まれる交流の場にしたい!

東北地区は、創成川の東にあり、ランドマークはサッポロファクトリー。都心部まで徒歩圏内という利便性もあり、近年はマンション建設が進み、世帯・人口が札幌で一番増えている地区です。

東北地区福祉のまち推進センターは平成14年に設置され、高齢者のふれあい交流や若い世代・子どもも楽しめる異世代交流等の活動を積み重ねてきました。

令和3年4月、東北地区連合町内会の福祉部長でもある山崎隆氏が、東北地区福祉のまち推進センター事務局長に就任し、福祉推進員を改めて選任する等事務局体制の整備を進めてきました。今年も例年実施している活動の多くが中止になりましたが、高齢者が自粛生活の中でも体力維持ができるよう健康や栄養、介護予防に関することを連町福祉だよりやチラシに盛り込んで配付する等、かたちを変えて活動を継続しています。10月には、介護予防センター等関係機関の協力を得て、体力測定や健康相談を行う『健康教室』を開催。福祉推進員（現在16名）が案内・周知、当日の運営を行いました。「初めて東北地区の行事に参加したという方もいて、予

想を超える多くの参加者で賑わいました。外出機会が少ない今、特に高齢者は健康維持への関心が高いと感じました。次年度は、ウォーキングなども取り入れて実施したいと思っています」と山崎事務局長。



東北地区福祉のまち推進センター
事務局長 山崎 隆氏

また、この2月からは活動拠点である東北会館に『福まち相談室』を開設しました。ここ一年程かけて、他区の福まちセンター活動拠点を視察見学する等、開設に向けての準備を進めてきました。山崎事務局長は「週1回の開設ですが、相談事だけではなく、地域の皆さんに気軽に足を運んでもらい、情報交換や交流の場にしていきたいと考えています」と今後の福まち活動について意欲的に語っておられました。

※福まち相談室は、毎週木曜日の9時～12時まで。電話または直接来館でご相談ください。

場所：東北会館（中央区北2条東2丁目2-1） 電話：251-8288



▲「検温しますね。手の消毒もお願いします。」
参加者の受付をする福祉推進員さん

東北地区
『健康教室』



▲「血圧大丈夫かな?」「次は握力測定ね」～測定会場の様子～

赤い羽根共同募金



札幌南高校での学校募金の取り組みを

ご紹介します

札幌南高校の「よろずや同好会」(15名、中川颯太会長・2年生)は、自発的なボランティア活動を行う会として結成されました。その精神のもと、コンタクトレンズケースの回収や学校周辺の清掃活動、そして募金活動など、自分たちができる活動を探し、実践しています。

昨年度は市中心部での街頭募金活動にご協力いただき、今年度は、令和3年12月1～2日の放課

後に校内で募金活動を実施しました。会員同士で手際よく募金箱や資材を振り分け、主に玄関ホールで下校する生徒に募金の協力を呼びかけました。また、活動に興味を持って、募金してくれる生徒の姿も見られました。感染予防のため少人数、短時間での実施でしたが、多くの生徒から募金が寄せられ、総額12,665円の募金が集まりました。



▲たくさんの方の生徒の皆さんにご協力いただきました



▲よろずや同好会の皆さん

福祉除雪協力員の皆さま ありがとうございました!



社会福祉協議会では冬期間、高齢や障がいのため、除雪ができない戸建ての世帯を対象に、道路に面した出入口部分(間口)と玄関先までの通路部分の除雪を行う「福祉除雪事業」を実施しています。今年度は、216世帯の方の除雪に、地域にお住まいの方や団体・企業の方々がご協力いただきました。ありがとうございました。

【団体・企業】

株式会社大庭組様、株式会社公清企業様、舗道工業株式会社様、北津建設株式会社様、山王建設株式会社様、東洋ロードメンテナンス株式会社様、板谷土建株式会社様、北土建設株式会社様、北関電気工事株式会社様、札幌建設運送株式会社様、特定非営利活動法人ライツ様、株式会社南香園様、Dreamer(ドリーマー)様、誠興電機産業株式会社様、大和開発工業株式会社様、合同会社 CROSS GROUP 若濱工業様、生活介護事業所びーと様、株式会社ゆれるは様、NPO 法人北海道生涯教育総合研究センター様、東亜工業株式会社様、夢希(いぶぎ)様(登録順)

【地域の皆様】

苗穂地区の皆様、東地区の皆様、曙地区の皆様、山鼻地区の皆様、幌西地区の皆様、西地区の皆様、南円山地区の皆様、円山地区の皆様、桑園地区の皆様、宮の森大倉山地区の皆様

：ご寄付ありがとうございました：

〈令和3年12月～令和4年2月のご寄付〉

12月6日

つむぎの会 様 34,000円

2月28日

チューリッヒ保険会社 様 80,000円

いただいたご寄付は、中央区内の「ふれあい・いきいきサロン」の支援や、地域福祉活動に活用させていただきます。

個人の方の寄付および賛助会員会費については、寄付金控除として所得控除をすることができます。



賛助会員の募集

本会が行う地域福祉事業に賛同し、ご入会頂ける方は事務局までご連絡をお願いいたします。
たくさんの皆さまのご支援をお待ちしております。

会費(年額)

- ▶個人(1口)… 1,000円
- ▶団体(1口)… 10,000円

令和3年度賛助会員にご加入いただきありがとうございました

(団体) ・ さっぽろ社会福祉士事務所 様

(個人) ・ 千葉 啓子 様 ・ 日當 昇 様 ・ 高橋 聖子 様

中央区社会福祉協議会 事務所移転のお知らせ

令和3年12月27日(月)に、中央区社協の事務所は中央区役所仮庁舎5階に移転しました。

なお、電話番号・FAX番号に変更はありません。

【移転先住所】

〒060-8612

札幌市中央区大通西2丁目9 中央区役所仮庁舎5階

